

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 9月 3日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	換気空調系中央制御室冷凍機(B)圧縮機(B1)において、冷媒配管継手部から冷媒(フロンガス)の漏えいが認められたため、当該継手部を点検・修理。 なお、当該機器の隔離操作を実施し、冷媒(フロンガス)の漏えいが停止したことを確認。	G I	
2	3号機	所内用圧縮空気系空気圧縮機(A)出口配管排出弁において、詰まり(圧縮空気の流出が確認できず)が認められたため、当該弁を点検・清掃。	G III	
3	3・4号廃棄物処理設備	加熱蒸気戻り系蒸気戻り排水配管用スチームトラップ(湿水分離器)バイパス弁において、当該バイパス弁近傍の保温材隙間より加熱蒸気(非放射性蒸気)の漏えいが認められたため、当該配管又は弁を点検・修理。 なお、補助ボイラーを停止し、漏えいが停止したことを確認。	G III	